

中学歴史プリント（過去問類似）

大正時代

名前

得点

/8

問1 1914年に始まった第一次世界大戦の最中にロシアで発生し、その後の世界の動向に大きな影響を与えた出来事について、正しい説明はどれですか。 (2024年 高知公立入試 類似)

- レーニンの指導により、世界で初めて社会主義政府が樹立された。
- リンカン大統領が奴隷解放宣言を行い、国内の統一を優先した。
- イギリスの支配に反対する人々によって、インド大反乱が引き起こされた。
- 冷戦の影響を受け、朝鮮半島において朝鮮戦争が勃発した。

問2 1925年に制定された普通選挙法では、25歳以上の男子に選挙権が与えられましたが、これに対して当時の女性たちが「真の普通選挙」をスローガンに掲げて展開した運動の目的として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)

- 女性の参政権を獲得すること
- 女性の就労を禁止する法律を撤廃すること
- 女子の義務教育の期間を男子と同じにすること
- 女性が軍隊に入隊する権利を認めさせること

問3 1917年に発生したロシア革命に干渉するため、日本が1918年から行った軍事行動に関連して、国内社会に与えた影響を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2016年 高知公立入試 類似)

- シベリアへの出兵が決定されると、米の価格急騰に抗議する民衆が米屋などを襲う大規模な騒動が起こった。
- この軍事行動の費用をまかなうために増税が行われ、それに反対する足尾銅山鉱毒事件の解決運動が激化した。
- 戦時景気が終わりを迎え、深刻なデフレが発生したことで、都市部の労働者による普通選挙を求める運動が停止した。
- 軍隊の派遣に必要な物資を確保するため、国会を通さずに予算を執行できる国家総動員法が制定された。

問4 1919年のパリ講和会議で決定されたベルサイユ条約の内容について、ドイツに課された植民地の放棄以外の代表的な義務として正しいものはどれか。 (2016年 三重公立入試 類似)

- 巨額の賠償金の支払い
- 国際連盟への常任理事国としての加盟
- 日本への朝鮮半島の統治権譲渡
- すべての軍隊の完全な廃止

問5 第一次世界大戦前後の日本における、産業別生産額の割合の変化について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 歴史公立入試 類似)

- 工業生産額の割合が大幅に増加し、工業の生産額が農業を上回るようになった
- 食料不足を補うために農業生産が強化され、全生産額に占める農業の割合が最大となった
- 重化学工業の停滞により、軽工業と農業が生産額の大部分を占める構造へと戻った
- すべての産業において生産額が減少し、産業構造に変化は見られなかった

問6 明治・大正期の社会運動において、女性の地位向上や教育に尽力した人物の説明として、平塚らいてうについて述べたものはどれですか。 (2024年 岡山公立入試 類似)

- 文芸雑誌『青鞥』を発行して女性の自覚を促し、のちに市川房枝らと女性参政権運動の基礎を築いた。
- 岩倉使節団に同行して渡米し、帰国後は女子英学塾を設立して女子の高等教育の普及に貢献した。
- 日露戦争の際に「君死にたまふことなかれ」という詩を雑誌に発表し、反戦と愛を情熱的に表現した。
- 『たけくらべ』などの小説を執筆し、困窮した生活の中で女性の心情を繊細に描写した。

問7 1917年のロシア革命以降、指導者レーニンが旧勢力である皇帝や資本家を一掃し、労働者による平等な社会を目指す様子が日本でも注目されました。当時の日本政府は、こうしたロシアの影響を受けて広まった「私有財産制度の否定」を掲げる思想が、天皇を中心とする日本の国家体制を揺るがすと判断しました。この取り締まりの対象となった思想を何と呼びますか。 (2020年 島根公立入試 類似)

- 社会主義
- 自由主義
- 資本主義
- 帝国主義

問8 第一次世界大戦後の1921年から1922年にかけて、アメリカ合衆国の呼びかけで開催されたワシントン会議において、日本、アメリカ、イギリス、フランス、イタリアの間で合意された、海軍の軍備制限に関する内容はどのようなものですか。 (2025年 愛媛公立入試 類似)

- 主力艦（戦艦）の保有比率を制限し、それ以上の建造を一定期間禁止する
- 潜水艦と航空母艦のすべての保有を禁止し、廃棄する
- すべての軍艦の保有を認めず、警察権のみを維持する
- 各国の陸軍兵士の数を一律に半分に削減する

答え合わせ・解説

問1	答え 1 レーニンの指導により、世界で初めて社会主義政府が樹立された。	第一次世界大戦が長期化する中で、ロシアでは食料不足や物価高騰により国民の生活が極度に困窮しました。これに対する不満から革命が起こり、指導者レーニンのもとで地主や資本家を否定する社会主義を掲げる政府が誕生しました。これが1917年のロシア革命であり、後にソビエト社会主義共和国連邦が成立するきっかけとなりました。
問2	答え 1 女性の参政権を獲得すること	1925年の普通選挙法では納税額による制限はなくなりましたが、選挙権は男子のみに限定されていました。そのため、女性たちはこれを不十分と考え、性別に関わらず選挙に参加できる「女性の参政権」を求めて運動を活発化させました。この背景には、都市の発展や学校教育の広がりによって、女性の社会進出や意識の向上が進んでいたことが挙げられます。
問3	答え 1 シベリアへの出兵が決定されると、米の価格急騰に抗議する民衆が米屋などを襲う大規模な騒動が起こった。	ロシア革命への干渉を目的としたシベリア出兵は、日本国内に深刻な経済的混乱をもたらしました。出兵に備えた商人による米の買い占めは、それまで都市人口の増加によって上昇傾向にあった米の価格をさらに暴騰させました。これにより、生活が困窮した民衆による「米騒動」が引き起こされました。この事件をきっかけに、民衆の力を無視できなくなった統治層は、本格的な政党内閣である原敬内閣を誕生させることとなり、大正デモクラシーの流れが加速しました。
問4	答え 1 巨額の賠償金の支払い	ベルサイユ条約では、ドイツに対して領土の割譲や全ての植民地の放棄とともに、天文学的な額の賠償金の支払いが義務付けられました。この過酷な賠償負担は、その後のドイツ経済を混乱させ、ナチスの台頭を許す背景の一つとなりました。
問5	答え 1 工業生産額の割合が大幅に増加し、工業の生産額が農業を上回るようになった	大戦景気と呼ばれる急速な経済発展の中で、日本の産業構造は大きな転換点を迎えました。1914年時点では農業生産額が大きな比重を占めていましたが、戦争終結後の1919年には工業生産額の割合が大幅に増加し、農業を追い抜くこととなりました。これにより、日本は農業国から工業国へと歩みを進めることになりました。
問6	答え 1 文芸雑誌『青鞥』を発行して女性の自覚を促し、のちに市川房枝らと女性参政権運動の基礎を築いた。	平塚らいてうは『青鞥』を通じて女性の精神的解放を唱え、その後、新婦人協会を設立して法的な権利向上を目指しました。女子英学塾（現在の津田塾大学）を創設したのは津田梅子、日露戦争での詩で知られるのは与謝野晶子、『たけくらべ』の著者は樋口一葉であり、それぞれ同時期に活躍した女性ですが、政治・社会運動としての「女性解放運動」を牽引したのは平塚らいてうです。
問7	答え 1 社会主義	ロシア革命の成功は、当時の日本の労働者や知識人に大きな影響を与えました。日本政府は、平等な社会を実現するために私有財産を認めないという考え方が広まることを恐れ、治安維持法などの法律を用いて、こうした思想を持つ人々や団体を「危険な思想」として厳しく弾圧しました。
問8	答え 1 主力艦（戦艦）の保有比率を制限し、それ以上の建造を一定期間禁止する	第一次世界大戦後の過剰な軍拡競争を抑えることを目的として、主力艦（戦艦・巡洋戦艦）の保有比率を米・英・日・仏・伊の5カ国間で決めました。日本は米・英の6割に制限されることとなり、これによって戦後の国際的な緊張を緩和しようとする「ワシントン体制」が構築されました。